



グリーン経営認証 新規審査申請用 (初めての審査)

チェックリスト記入用紙

(ハイヤー・タクシー事業用)

申請の際、本ページの印刷は不要です。

記入上の注意 (必ずお読みください)

- ❖ 『法人ハイヤー・タクシー事業におけるグリーン経営推進マニュアル』にあるチェックリストに基づいて、貴社(事業所)のグリーン経営に関する取組内容をチェックしてください。
- ❖ 取り組んでいる項目には……Yes欄の□に✓を記入
取り組んでいない項目には……No欄の□に✓を記入
該当しない項目……該当なしの欄の□に✓を記入
- ❖ チェック項目のレベル数値欄が網掛けの項目(認証基準)は、すべてYesになっている必要があります。(認証基準でも、該当しない項目には「該当なし」にチェックしてください。)
- ❖ Yesの項目の内、右欄に「表～」と記載のある場合は、必ず、該当する表を記入して提出してください。
- ❖ **複数事業所を一括して申請する場合**
 - ① チェックリスト(P.1～3)……全事業所をとりまとめて1部のみ作成します。
網掛けの項目(認証基準)は、すべての事業所で取り組んでいる必要がありますが、網掛けの項目以外は、取り組んでいる事業所が一か所でもあればYes欄に✓を記入できます。
 - ② 表1～7 (P.4～10)……

{	* 全事業所をとりまとめて1部作成 * 各事業所 別々に作成	}	どちらでも可。
	↓		
	この場合は		
	(各表の右上余白部分に、 <u>事業所名を明記します</u> ……略称で可)		
- ❖ 環境目標の作成は任意ですので、必ずしも提出する必要はございません。

◎ 申請書、チェックリスト、表は、ステープラー(ホチキス)で留めないでください。
また、穴開け・ファイリング等もせず、申請書類のみをお送りください。

【タクシー事業】チェックリスト記入表

チェック項目の内容が貴社の取組にあてはまる場合はYes欄に✓を、あてはまらない場合はNo欄に✓を、該当しない場合は該当なしの欄に✓を記入してください

すべてのチェック項目でYes、No、該当なしのいずれかを選択してください。網掛けの認証基準項目だけにチェックするのは不可です。

1. 環境保全のための仕組み・体制の整備

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
1-1【環境方針】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	会社、事業所等の環境保全への取組を示す環境方針を策定しており、環境方針には法規制の遵守など基本的な取組が示されている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	環境方針には法規制の遵守に加えて自主的・積極的な取組を定めている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	環境方針は、環境保全への取組状況をもとに、定期的な見直し、改善を行っている	
1-2【環境行動計画の作成・見直し】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	現状の環境保全活動への取組状況に関する評価結果や、検討した取組の改善策を踏まえ、今後の目標や目標達成へ向けた具体的な取組内容などを盛り込んだ行動計画を作成（見直し）している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	事業活動における環境保全に係る情報を環境活動報告書を用いて社会に公表している	
1-3【推進体制】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	環境保全に関する管理責任者及び必要に応じて環境保全を推進するための組織を定めている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	管理責任者や組織を従業員に周知し、役割、責任、権限を明確にしている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	取組の結果を見ながら、管理責任者（あるいは組織）の役割、責任、権限の見直しを行っている	
1-4【従業員に対する環境教育】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	環境に関わる法規制や行政指導の内容等を従業員に伝達している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	環境意識の向上を図るため、環境方針の徹底や環境に関する一般的な情報の伝達等を定期的に行っている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	環境保全活動に関する標語や提言を従業員から広く募集し、その内容を自社の環境保全活動に活用、反映させている	

2. エコドライブの実施(1/2)

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
2-1【燃費に関する定量的な目標の設定等】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	走行距離および燃料の使用状況について、会社として把握している	表1
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	エコドライブについて、会社として燃費に関して定量的な目標を設定している	表2
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	燃費に関する定量的な目標を達成するため、エコドライブを効果的に進めるための計画を策定している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	会社として、エコドライブの取組状況や取組結果（燃費）に基づいて、取組状況が改善するよう、取組の見直しを行う仕組みを設けている	
2-2【エコドライブのための実施体制】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	エコドライブを推進するための責任者を定めている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	ドライバーに対して、エコドライブに関する基礎的な知識について、5項目以上の教育・指導を行っている	表3
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	燃費管理の結果をもとに、ドライバー別あるいはグループ別に燃費が向上するよう指導	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	燃費	
2-3【アイドリングストップ】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	アイドリングストップの励行を重点的に取り組むよう周知している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	環境保全への取組について、ステッカーなどの車内掲示により、利用者に対して理解を求めている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	アイドリングストップに関する具体的な実施項目を定めている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	アイドリングストップに関する取組結果のデータを整理し、取組状況が改善するよう、取組の見直しを行う仕組みを設けている	

審査申請する場合は、認証基準（レベル欄が網掛けになっている項目）がすべて「Yes」でなければなりません。

2. エコドライブの実施(2/2)

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
2-4【推進手段等の整備】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	エコドライブへの取組の重要性や取組姿勢を示す表示を運転席まわりに掲示し、ドライバーへの指導を行っている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	エコドライブの具体的な取組内容について手引きを作成し、エコドライブの教育・指導に役立てている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	エコドライブを推進するため、 車検証や自動車メーカーのパンフレット等で確認します。	表4

3. 低公害車の導入

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
3-1【低公害車等・導入目標の設定と取組】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	低公害車等を導入している	表5
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	低公害車等の導入について計画を策定し、目標達成に向けて導入に取り組んでいる	表5
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	導入計画に基づいて、低公害車等の導入目標を達成している	表6

4. 自動車の点検・整備

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
4-1【点検・整備のための実施体制】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	点検・整備について、ドライバーを対象に教育を行い、情報の提供を行っている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	整備員に対して、環境保全への観点からの点検・整備に関する事項について、5項目以上の教育・指導を行っている	表7
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[1]	点検・整備は、法定点検の結果を把握し、 LPG車（ハイブリッド車を含む）、ディーゼル車を保有していない場合には、この項目は「該当なし」を選択してください。	
4-2【車両の状態に基づく適切な点検・整備】					
			[1]	車両の状態を日常から把握し、環境に対して影響のある現象が確認された時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・LPG車の排ガスの臭いが強くなってきた時、ディーゼル車の排ガスの汚れがひどくなってきた時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・燃費が悪くなってきた時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エアコンの効きが悪くなってきた時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・車両に異常音が発生した時には、直ちに点検・整備を実施している	
4-3【法定点検に加えて環境に配慮した独自の基準による点検・整備の実施】					
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	法定点検に加えて1ヶ月点検等を自主的に行っている	
			[2]	環境に配慮した独自の基準による点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・タイヤの空気圧の点検・調整は、独自の点検期間を設定し、空気圧の測定をもとに実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エンジンオイルの交換にあたっては、走行距離または使用期間、あるいはその両方について、独自の基準を設定し、実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エンジンオイルフィルタの交換にあたっては、走行距離または使用期間、あるいはその両方について独自の基準を設定し、実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・上記の他に点検・整備について独自の基準を設定し、実施している	

5. 廃棄物の適正処理およびリサイクルの推進

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
5-1【従業員に対する廃棄物に関する教育】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	廃棄物の発生抑制（発生量削減）、再使用（繰り返し利用）、リサイクル（再生利用＝再資源化）及び適正処理の推進について従業員に対して指導を行っている	
5-2【廃棄物の適正な管理】					
			[1]	廃油、廃タイヤ、廃バッテリーの処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・廃油の処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・廃タイヤの処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・廃バッテリーの処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	

6. 空車走行距離の削減および効率的走行の推進

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
6-1【空車走行距離の削減】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	配車に無線を導入している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	GPS-AVMシステムを導入している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	顧客の集中等に関する情報をドライバーへ伝達している	
6-2【効率的走行の推進】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	繁忙時、閑散時に合わせた稼働計画を策定し、これを実施している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	乗合タクシーを運行している	

配車アプリを導入している場合には、「Yes」にチェックしてください。

7. 管理部門（事務所）における環境保全の推進

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
7-1【管理部門（事務所）における環境保全】					
			[1]	事務所内での環境保全の取組について、従業員に周知している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エコマーク製品等を優先的に購入する	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・不必要な照明の消灯を徹底する	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・空調機器を適正温度に設定する	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・コピー用紙等の紙使用量削減に努める	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・分別回収ボックスを設置し、分別回収に努める	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・使い捨て製品の購入を控える	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減について、目標を設定している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減についての取組状況を目標に照らして評価し、取組状況が改善するよう、取組の見直しを行う仕組みを設けている	

表1

クリーム色のセルに入力してください。

エコモ営業所

記入例

□ 走行距離及び燃料の使用状況について、会社として把握している[レベル1]＜認証項目＞
 → 表2の「燃費目標」を立てた際の基となる燃費実績と燃費実績把握期間を、下表に記入してください。

燃費実績把握期間 (2025 年 4 月 ~ 2026 年 3 月)

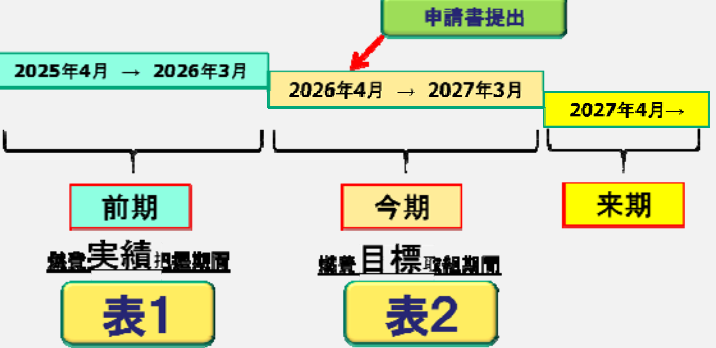
種別	保有台数	総走行距離	燃料種別	総燃料使用量	燃費実績	二酸化炭素排出係数 ^{※3}	二酸化炭素排出量 ^{※4}
ディーゼル自動車	3		軽油	ℓ	km/ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
天然ガス自動車 (CNG自動車)			CNG	Nm ³	km/Nm ³	1.96 kg-CO ₂ /Nm ³	kg-CO ₂
電気自動車	2		電気	kWh	km/kWh	0.438 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂
燃料電池自動車 ^{※1}	1	890.0	水素	kg	km/kg	0 kg-CO ₂ /kg	0 kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン)			ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (軽油)			軽油	ℓ	km/ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (LPG)			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG) ^{※2}			ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ガソリン自動車	3	5,100.0	ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	1,498 kg-CO ₂
LPG自動車	34	43,200.0	LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	11,771 kg-CO ₂
ガソリン+LPG自動車 ^{※2}			ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
合計(A)	38	49,190.0					13,269 kg-CO ₂
ディーゼル自動車			軽油	ℓ	km/ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
天然ガス自動車 (CNG自動車)			CNG	Nm ³	km/Nm ³	1.96 kg-CO ₂ /Nm ³	kg-CO ₂
電気自動車	4		電気	kWh	km/kWh	0.438 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂
燃料電池自動車 ^{※1}			水素	kg	km/kg	0 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン)			ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (軽油)			軽油	ℓ	km/ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (LPG)			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG) ^{※2}			ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ガソリン自動車	2	1,100.0	ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	199 kg-CO ₂
LPG自動車			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
ガソリン+LPG自動車 ^{※2}			ガソリン	ℓ	km/ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
			LPG	ℓ	km/ℓ	1.58 kg-CO ₂ /ℓ	kg-CO ₂
合計(B)	2	1,100.0					199 kg-CO ₂
総合計(C=A+B)	40						13,468 kg-CO ₂

※1 水素関連の二酸化炭素排出係数は初期値「0」としていますが、ライフサイクルでの係数が判明している場合はその係数で算定してください。
 ※2 2種類の燃料を使う自動車で使用量と走行距離の識別ができない場合は、走行距離の把握だけかまいません。
 ※3 環境省「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック令和7年3月改訂版」による。
 ※4 計算式：二酸化炭素排出量=期間燃料使用量×二酸化炭素排出係数

1

1年間の実績が望ましいです。グリーン経営では年度管理を推奨しています。表1で把握した実績を基にして、表2で燃費の定量的な目標を設定します。

表1と表2に記入する「期間」と表相互の関係 (例：管理年度が4月～翌年3月までの場合)



2

【燃料使用量、燃費実績について】
 「燃料電池車」「ガソリンとLPGのハイブリッド車」「ガソリンとLPGのバイフューエル車」については、総燃料使用量が把握できる場合には記入してください。

3

実績期間内に増減車があった場合は、おおよその平均台数を記入してください。
 例：LPG自動車
 4月～5月 (2ヶ月間) は 30台で稼働 → 30台 × 2ヶ月 = 60台
 6月～翌年3月 (10ヶ月間) は5台増車し35台 → 35台 × 10ヶ月 = 350台
 1年間の延べ台数は410台
 よって1ヶ月の平均は 410台 ÷ 12 = 34.16台
 四捨五入して「34台」と記入してください。

4

自家用車の燃費を把握してなくても、審査上の問題はありません。

5

各事業所で別々に表を作成する場合は、各表の右上に事業所名を記入してください。

6

初期値として「0」としていますが、調達方法が確定しておりライフサイクルでの排出係数が判明している場合は、その数値で算定してください。

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

認証申請時点では、ここで立てた燃費目標の取組みが開始されている必要があります。

エコ営業所

□ エコ
→

グリーン経営に取組むための管理年度で、申請日現時点を含む今期です。(表1参照)

項目 >

燃費目標の取組期間 (2026 年 4 月 ~ 2027 年 3 月)

種別	目標の基にした 燃費実績 (表1の燃費実績)	改善率 (%)	現在の燃費目標
	A	B	C=[(A×B)÷100]+A
事業用 車種別目標	ディーゼル自動車	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	km /Nm ³	%改善 km /Nm ³
	電気自動車	km /kWh	%改善 km /kWh
	燃料電池自動車	127.14 km /kg	2.0 %改善 km /kg
	ハイブリッド自動車 (ガソリン)	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (軽油)	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (LPG)	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG) ※2	- km/ℓ	- %改善 km/ℓ
		km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ガソリン自動車	7.80 km/ℓ	2.0 %改善 km/ℓ
	LPG自動車	5.80 km/ℓ	2.0 %改善 km/ℓ
	ガソリン+LPG 自動車	- km/ℓ	- %改善 km/ℓ
家用	ディーゼル自動車	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	km /Nm ³	%改善 km /Nm ³
	電気自動車	km /kWh	%改善 km /kWh
	燃料電池自動車	km /kg	%改善 km /kg
	ハイブリッド自動車 (ガソリン)	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (軽油)	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (LPG)	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)	- km/ℓ	- %改善 km/ℓ
		km/ℓ	%改善 km/ℓ
	ガソリン自動車	12.64 km/ℓ	2.0 %改善 km/ℓ
	LPG自動車	km/ℓ	%改善 km/ℓ
	※入力は任意です。 改善率を入力すると二酸化炭素総排出量の目標を定めることができます。		
二酸化炭素総排出量		改善率(%)※	二酸化炭素総排出量の目標
13,468 kg-CO ₂		2.0 %改善	13,199 kg-CO ₂

今期の目標の基になった前期の実績です。表1の「燃費」の数値を使用します。

任意の改善率を設定してください。エクセルの表では燃費目標 (C) を自動計算します。

「燃費目標値C」から「改善率B」を計算する場合。

$$B = (C - A) \div A \times 100$$

※ 二酸化炭素総排出量の目標を設定している場合は入力してください

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

エコモ営業所

表3

- ドライバーに対して、エコドライブに関する基礎的な知識について、5項目以上の教育・指導を行っている
 [レベル1] < 認証項目 >
 → 教育・指導を行っているエコドライブへの取組内容について、下表の5項目以上に✓をつけてください。

取 組	記入欄
自分の燃費を把握しよう	<input checked="" type="checkbox"/>
ふんわりアクセル「eスタート」	<input checked="" type="checkbox"/>
車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転	<input checked="" type="checkbox"/>
減速時は早めにアクセルを離そう	<input checked="" type="checkbox"/>
エアコンの使用は適切に	<input checked="" type="checkbox"/>
ムダなアイドリングはやめよう	<input type="checkbox"/>
渋滞を避け、余裕をもって出発しよう	<input type="checkbox"/>
タイヤの空気圧から始める点検・整備	<input checked="" type="checkbox"/>
不要な荷物はおろそう	<input checked="" type="checkbox"/>
走行の妨げとなる駐車はやめよう	<input checked="" type="checkbox"/>
(AT車の場合) 走り出したら、アクセルをいったんゆるめる	<input type="checkbox"/>
(AT車の場合) 走行中は、できるだけ床までアクセルを踏み込まない	<input type="checkbox"/>
(AT車の場合) 信号待ち等の停止時にニュートラルにする	<input type="checkbox"/>
(AT車の場合) オーバードライブやエコモード等を適切に使用する	<input checked="" type="checkbox"/>
(AT車の場合) 平地走行はDレンジの	<input type="checkbox"/>
(マニュアル車の場合) 早めにシフトアップする	<input type="checkbox"/>
その他 ()	<input type="checkbox"/>

5項目以上であれば、何項目であってもかまいません。

その他が複数ある場合は追加してください。

表4

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

エコモ営業所

- エコドライブを推進するための装置を導入している[レベル3]
 - 事業用車について、導入実績を下表に記入してください。

「事業用自動車」に対する取組を記入してください。

装置	車両保有台数 (事業用車のみ)	導入実績台数	導入率
	A	B	$C=B \div A \times 100$
アイドリングストップ装置	38 台	38 台	100 %
エンジン回転数警告装置等の エコドライブ推進補助装置		台	%
その他 ()		台	%

申請時点の現在で、保有している事業用自動車の全車両台数です。

申請時点の現在で、既に装置等が導入されている車両の台数です。

※認証基準項目ではありませんので、取り組まれていなくても認証を取得できます。

表5

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

エコモ営業所

□ 低公害車等を導入している[レベル1]<認証項目>

→ 導入している場合は下表の「現在の状況」に記入して下さい。

□ 低公害車等の導入について計画を策定し、目標達成に向けて導入に取り組んでいる[レベル2]
<認証項目>

→ 計画を策定している場合は下表の「導入目標」に記入して下さい。



→ 計画は策定しているが、追加導入目標台数が0台の場合は「0台」と記入してください。

		現在の状況			導入目標		
		台数 害車等 車両も と車両 台数)	導入実績 台数	現在の 導入実績 比率	追加導入 目標台数 (今年度計画 中・長期計画)	時期 (いつまでに)	今年度分 導入計画 台数
		A	B	$C=B \div A \times 100$	D	E	F
事業用	天然ガス自動車 (CNG自動車)		台	%	台		台
	電気自動車		台	%	台		台
	ハイブリッド自動車		台	%	10 台	20XX年度までに	5 台
	低燃費かつ低排出ガス認定車 ^{※2}	38 台	34 台	89 %	台		台
	低排出ガス認定車 (^{※2} 以外) ^{※3}		3 台	8 %	台		台
	燃料電池自動車		1 台	3 %	台		台
合計			38 台	100 %	10 台	-	5 台
低公害車	天然ガス自動車 (CNG自動車)						
	電気自動車						


ハイブリッド車、低公害車に係わらず、事業所(営業所)で保有している全ての事業用自動車の台数を記入します。

中・長期的計画でも、今年度計画でも構いません。D列の追加導入目標台数を全て導入する計画が完了する時期を記入してください。

「低燃費かつ低排出ガス認定車」とは、国による「低燃費車」及び「低排出ガス車」の両方の認定を受けた車両です。認定車両には以下のようなステッカーをボディに貼り付けるか、ホームページまたはカタログに掲載するかを選択制とされています。

不明な場合には「自動車検査証」の「型式」と「備考」「ICタグ」で調べることができます。



※2 「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づく燃費基準達成車および低排出ガス認定車。

※3 国の低排出ガス認定車、および九都県市指定低公害車、近畿八府県市指定低排出ガス車、山梨県指定低公害車、札幌市指定低公害車等の地方公共団体で定める低公害車。

表6

クリーム色のセルに入力してください。

記入例
エコモ営業所

□ 導入計画に基づいて、低公害車等の導入目標を達成している[レベル3]

→ 前年度の計画達成状況を下表に記入してください。

前年度分の導入計画がある場合が対象となります。
導入実績があっても計画を立てていない場合はこの表の記入は不要です。

		前年度 計画台数 A	前年度 実績台数 B	目標達成率 C=B÷A×100
事業用	※1 低公害車			
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	台	台	%
	電気自動車	台	台	%
	ハイブリッド自動車	台	台	%
	低燃費かつ低排出ガス認定車※2	1 台	1 台	100 %
	低排出ガス認定車 (※2以外)※3	台	台	%
	燃料電池自動車	台	台	%
合計	1 台	1 台	100 %	
家用	※1 低公害車			
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	台	台	%
	電気自動車	台	台	%
	ハイブリッド自動車	台	台	%
	低燃費かつ低排出ガス認定車※2	台	台	%
	低排出ガス認定車 (※2以外)※3	台	台	%
	燃料電池自動車	台	台	%
合計	台	台	%	

※1 低公害車は、窒素酸化物(NOx)や粒子状物質(PM)等の大気汚染物質の排出が少ない、または全く排出しない、燃費性能が優れているなどの環境性能に優れた自動車として認められたもの。

※2 「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づく燃費基準達成車および低排出ガス認定車。

※3 国の低排出ガス認定車、および九都県市指定低公害車、近畿八府県市指定低排出ガス車、山梨県指定低公害車、札幌市指定低公害車等の地方公共団体で定める低公害車。

前年度に導入計画を立てていた台数を記入してください。

前年度に実際に導入した台数を記入してください。
計画通りに導入ができなかった場合は、この項目は「No」になりますので表を記入する必要はありません。

※認証基準項目ではありませんので、取り組まれていなくても認証を取得できます。

表7

クリーム色のセルに入力してください。

- 整備員に対して、環境保全への観点からの点検・整備に関する事項について、5項目以上の教育・指導を行っている[レベル1]＜認証項目＞
 → 教育・指導を行っている環境保全への観点からの点検・整備に関する事項について、下表のうち5項目以上に✓をつけてください。

環境保全への観点からの点検・整備に関する事項	記入欄
気化システムの適正管理をする	<input type="checkbox"/>
タイヤの空気圧・偏摩耗の点検する	<input checked="" type="checkbox"/>
エア・クリーナーの目づまりがないかどうかを確かめる	<input checked="" type="checkbox"/>
ファンベルト、冷却水の状態を確認する	<input checked="" type="checkbox"/>
点火プラグの汚れ、ギャップを点検する	<input type="checkbox"/>
エンジンオイルの量と汚れを確認する	<input checked="" type="checkbox"/>
排気ガスの色の異常の有無を確かめる	<input checked="" type="checkbox"/>
ハンドルの重さや取られが無いかを確かめる	<input type="checkbox"/>
クラッチに滑りが無いかを確かめる	<input type="checkbox"/>
ブレーキの引きずりが無いことを確かめる	<input checked="" type="checkbox"/>
その他 ()	<input type="checkbox"/>

5項目以上であれば、何項目であってもかまいません。

その他が複数ある場合は追加してください。

※作成は任意です。申請の際は送付は不要です。表2から自動作成されます。

「環境目標」は、そのまま「2-1燃費に関する定量的な目標の設定等②」の結果として使用することができます（別途「燃費目標」を作成しなくても構いません）

記入例

会社名	エコモタクシー株式会社
営業所名	エコモ営業所
目標の基にした期間	2025年4月～2026年3月
目標の取組期間	2026年4月～2027年3月

燃費目標

クリーム色のセルに入力してください。

種別		燃費実績	燃費の改善率	燃費目標	
車種別目標	事業用	ディーゼル自動車	km/l	%改善	km/l
		天然ガス自動車(CNG自動車)	km/Nm ³	%改善	km/Nm ³
		電気自動車	km/kwh	%改善	km/kwh
		燃料電池自動車	127.14 km/kg	2.0 %改善	129.68 km/kg
		ハイブリッド自動車(ガソリン)	km/l	%改善	km/l
		ハイブリッド自動車(軽油)	km/l	%改善	km/l
		ハイブリッド自動車(LPG)	km/l	%改善	km/l
		ハイブリッド自動車(ガソリン+LPG)	ガソリン km/l	%改善	km/l
			LPG km/l	%改善	km/l
		ガソリン自動車	7.80 km/l	2.0 %改善	7.96 km/l
		LPG自動車	5.80 km/l	2.0 %改善	5.92 km/l
		ガソリン+LPG自動車	ガソリン km/l	%改善	km/l
			LPG km/l	%改善	km/l
		車種別目標	家用	ディーゼル自動車	km/l
天然ガス自動車(CNG自動車)	km/Nm ³			%改善	km/Nm ³
電気自動車	km/kwh			%改善	km/kwh
燃料電池自動車	km/kg			%改善	km/kg
ハイブリッド自動車(ガソリン)	km/l			%改善	km/l
ハイブリッド自動車(軽油)	km/l			%改善	km/l
ハイブリッド自動車(LPG)	km/l			%改善	km/l
ハイブリッド自動車(ガソリン+LPG)	ガソリン km/l			%改善	km/l
	LPG km/l			%改善	km/l
ガソリン自動車	12.64 km/l			2.0 %改善	12.90 km/l
LPG自動車	km/l			%改善	km/l
ガソリン+LPG自動車	ガソリン km/l			%改善	km/l
	LPG km/l			%改善	km/l

利用者や自治体等から、二酸化炭素排出量に関する情報を求められた際に、活用することができます。

四捨五入により表2と値が異なる場合があります。

二酸化炭素総排出量の目標

エネルギー種別	燃料使用量	二酸化炭素排出量
1 LPG	7,450 l	11,771 kg-CO ₂
2 ガソリン	741 l	1,697 kg-CO ₂
3 電力	kWh	kg-CO ₂
4 軽油	l	kg-CO ₂
5 CNG	Nm ³	kg-CO ₂
6 水素	7 kg	0 kg-CO ₂
7 その他		kg-CO ₂
二酸化炭素総排出量		13,468 kg-CO ₂
改善率(%)		2.0 %改善
二酸化炭素総排出量の目標		13,199 kg-CO ₂

必要に応じて使用してください。